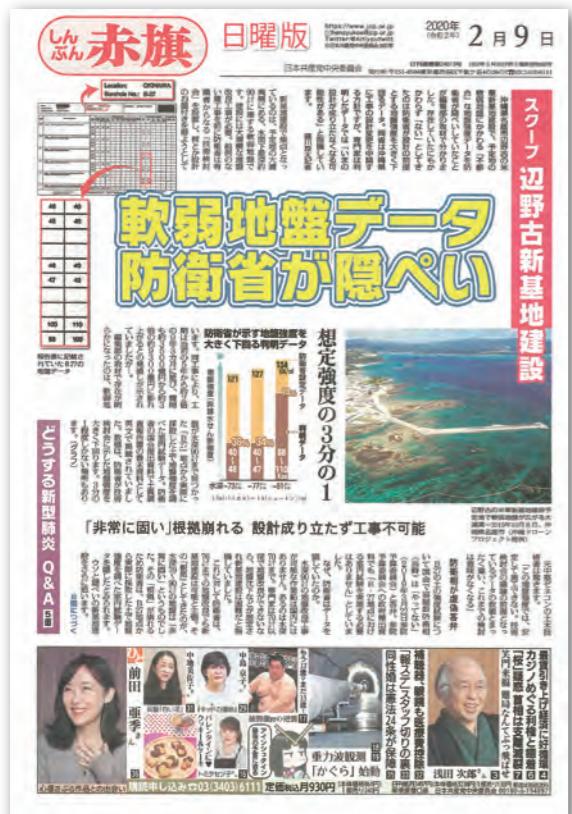


ぜひ
ご購読を

「しんぶん赤旗」の報道が安倍政権を追い詰める力に スクープ連発！ 目が離せません！

2月5日発送の「赤旗」日曜版（2/9号）が、防衛省による辺野古新基地予定地の軟弱地盤の「不都合なデータ」の隠ぺいを告発。ここでも安倍政権の隠ぺい・改ざんの悪行があらわに。



日曜版のスクープを
「東京」(8日付)も追跡報道

2月8日付「東京」は、1面トップで「辺野古70メートル超も『軟弱』地盤調査 防衛省伏せる」「工事の根拠覆す実測値」と報じ、25面「辺野古軟弱地盤」「防衛省『強度試験やっていない』国会や取材に虚偽説明」と書いています。



沖縄基地

辺野古新基地——軟弱地盤データ
防衛省が隠ぺい！

日本共産党
赤旗政賢衆院議員が追及



「取材の基礎を改めて思い知らされた」
—田村質問を聞いた「朝日」記者

田村智子参議院議員の質問を聞いた「朝日」のある記者は、「(桜を見る会のありように)違和感を抱いていたが、公的行事の『私物化』というところまで思いが至らなかった」「違和感を覚えたなら、放置せずにチェックに動く。…取材の基礎を改めて思い知らされた」とふりかえっています。



桜を見る会 首相のウソ答弁 明らかに

「桜を見る会」の安倍首相の税金私物化のスクープは大きな話題に。続いて「辺野古新基地軟弱地盤データ 防衛省が隠ぺい」「羽田新ルート 異常な急降下着陸」の理由は米軍基地などスクープ連発の「しんぶん赤旗」。こうした報道と結び、国会での日本共産党と野党の追及で、安倍政権は大揺れです。

情勢の激動が続くいま、「しんぶん赤旗」から目が離せません。

「赤旗」は、タブーなく真実を伝え、スクープを連発するとともに、市民と野党の共闘と国民のたたかいを広げる新聞です。また、新型コロナウイルスなど緊急切実な問題への提言や暮らしに役立つ情報が満載です。1月から日曜版ではじまった連載漫画「銀河鉄道の夜」（作・宮沢賢治／漫画・ますむらひろし）も大好評です。

すでに購読されている読者のみなさんのひき続きのご愛読とともに、3月から多くのみなさんに新たにご購読いただけますように、心からお願い申し上げます。

東京 民報

東京が見える
東京を変える



東京のことなら「東京民報」で。楽しく読みます！

- ①市民と野党の共闘の発展を激励・熱烈報道
- ②東京の日本共産党の議員の活躍や運動を紹介
- ③東京の芸術・文化、話題の人々にスポット

週刊400円、毎週日曜日に発行

「しんぶん赤旗」とともにお届けします。 都外の方には郵送
(送料200円)で



差額ベッド料金

日曜版が最初に取り上げ、「日経」「読売」「週刊朝日」「週刊現代」やテレビの情報番組でも話題に。記事をもとに「高額差額ベッド料を払わずに済んだ」と喜びの声も。

医療・介護制度の役立つ解説

「赤旗」では、医療・介護・健康についての情報、制度解説をシリーズでわかりやすく報道。

保存版としても価値ある情報を提供中です。

千代田区麹町にお住いの「赤旗」日曜版読者の方が、税金の控除について税理士と相談していましたが「それは無理です」との回答。しかし、日曜版の「お役立ちトク報『税金・介護保険料』私も軽減できた。障害者手帳がなくても大丈夫 あきらめずに申請」の記事を読み、税務署で控除の申請を行い、4年分の還付を受けることができました。この方は、共産党の木村区議にお礼とカンパを寄せてくださいました。

新企画

健康長寿や就学援助の 新情報をお伝え

今後の紙面では「健康寿命が伸びる!フレイル(虚弱)予防で元気を保つ」の連載や、新入学に必読の「知らないと損 こうして利用 就学援助」などの記事も。

国民の願い・要求をとらえ、運動を励ます 暮らしを全力応援!

知つてトクする情報！役立つてます！

感染拡大による新型コロナウイルスへの不安が増大。最新情報をもとに対策、予防策、重症化の危険がある慢性疾患患者が気を付けることなど、わかりやすく伝えます。



新型コロナウイルス 正しくわかる



都心上空を旅客機が低空飛行する羽田新ルート。3月29日からの本格運用を前に行われた実機での飛行試験でも、「住民の命を脅かす」「怖い」「うるさい」と怒りが広がっています。

1時間に30機という運用はラッシュアワーの山手線なみ。「赤旗」は、新ルート撤回を求める報道を強化中。「非常識」な降下角度3・5度は、「米軍の横田空域に起因」——これも「赤旗」のスクープです。

大好評の連載漫画「銀河鉄道の夜」

ますむらひろしさん

1月スタート以来、注目と評判を広げています。4月以降は白黒ページだけでなくカラーページでもお届け予定。



羽田新ルート撤回を！